

「安全運転」について

私たちは日頃買い物や、レジャー等に自動車を利用しています。仕事においては輸送手段等としても車のない生活は考えられないくらいであります。普段何気なく運転している便利な自動車ではありますが、使い方を間違ってしまうと、凶器にもなってしまいます。多くの事故は過失で、自分は凶器として自動車を使おうと思っている人はほとんどいません。

自動車の性能は、ABSブレーキや、横滑り防止装置、自動ブレーキシステム等更に性能が進化してきております。最近では、自動運転システムの開発も進んできておりますが、まだまだ運転手の意識の変化によっては、速度を出しすぎた無謀運転を繰り返し事故を起こしてしまったり、運転中のふとした気の緩みなどにより悲惨で重大な事故を引き起こしてしまうのです。

運転するほとんどの方の目的は、レジャーや買い物、仕事の営業等で出かけることだと思います。そして、目的を達成し必ず無事故で自宅や会社に帰ってくるのが大切です。家族や友人、上司や同僚も事故なく帰ってくることを願っているはずです。

どうすれば自動車を安全に運転することができるのか、中央研修所において危険を安全に体験し、その中から体験を通してどうすればいいのか、気づくことができると思います。

是非一度、安全運転中央研修所の研修を受けていただいて、「安全運転」について考えてみてはいかがでしょうか。

実技教官 増田 栄

